

4 月上旬まき 7 月上旬どりエダマメの有望品種

沼尻勝人・海保富士男・遠藤拓弥・徳田真帆
(園芸技術科)

【要 約】 7 月上旬に収穫する場合、株が大きくなりすぎず、揃いに優れ、商品性の高い 3 粒莢や 2 粒莢が多い品種は、4 月上旬まきで「玉すだれ 2 号、栄錦、月夜音」、4 月中旬まきでは、最も早生である「福だるま」が有望である。

【目 的】

エダマメは、採り立てで新鮮なものほど食味や風味が良いことから、直売所の人気品目である。生産現場では、各作型における品種特性を把握することは重要である。本試験では、4 月上旬まき 7 月上旬どりの作型において特性評価し、有望品種を選定する。

【方 法】

2020 年 4 月 3～17 日にかけて「三芳錦」ほか 15 品種を 200 穴セルトレイ（培地はレディアースを使用）に播種し、温床育苗した（表 1）。温床は播種時 28℃としたが、出芽揃い後 25℃で数日管理し、徐々に順化した。各品種とも初生葉展開時に 9215 透明マルチを施した幅 70cm の畝に定植した（栽植密度 9520 株/10a）。定植後はベタロン DT650 を 5 月 25 日まで展張した。施肥は全量基肥とし、N-P₂O₅-K₂O を成分量で 4-13-13kg/10a 施用した。収穫調査は 7 月 2 日（播種日から 76～89 日）に実施した。

【成果の概要】

1. 気象条件：定植直後は、平年より 2℃程度低く推移したが、5 月以降の気温は概ね高く推移し、日照時間も平年以上あり、生育は順調に進んだ（図 1）。降水量は、比較的少なく乾燥気味で推移したが、開花期以降は多くなり、着莢状況も良好であった。
2. 草丈や主茎長は、品種間差異が大きく、草丈が最も高い品種は 70cm 程度になるが、低い品種は 50cm 程度とコンパクトであった。分枝長や分枝重/主茎重も品種間差異がみられ、着莢範囲の広い品種は 30cm を超えるが、狭い品種は 20cm 程度であった。「湯あがり娘」は、株重や主茎長のばらつきが大きく、着莢範囲も広がっていた（表 1）。
3. 株が大きくなりすぎず、揃いに優れ、商品性の高い 3 粒莢や 2 粒莢が多い品種は、「玉すだれ 2 号、栄錦、福だるま、月夜音」であった（図 2）。これら品種は、莢重/株重比も小さくなく莢付きに優れた。「サヤムスメ」は収量性に優れたが、草丈や主茎長が長い傾向があった。「おつな姫」についても、全莢数が多く有望であったが、本試験では 1 粒莢が多かった。

【残された課題・成果の活用・留意点】

1. 「湯あがり娘、おつな姫、神風香」は茶豆風味品種、他はレギュラー品種である。
2. 草丈が大きいものは倒伏しやすい傾向があるため、トンネル資材の開口率を上げ、被覆期間を短くするなどの耕種的対策が必要である。

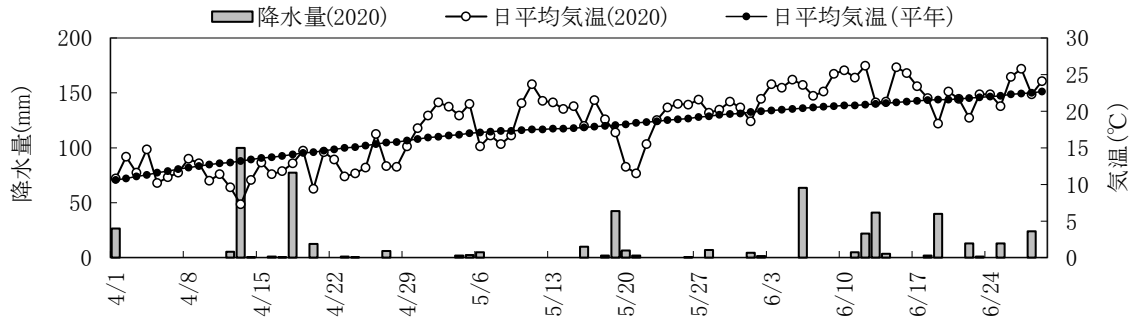


図1 エダマメ栽培期間中の日平均気温および降水量(4/1~6/29)
注)アメダスデータより(府中市)

表1 4月上中旬まき7月上旬どりエダマメにおける生育(7月2日)

品種(種苗会社 ^a)	播種日	定植日	株重		草丈		主茎長		節数	最長分枝長	分枝重 / 主茎重	着莢範囲 ^b
			(g)	cv	(cm)	cv	(cm)	cv				
三芳錦(武)	4/3	4/15	230	0.13	71	0.05	28	0.12	9	27	1.4	28
サヤムスメ(雪)	4/8	4/21	229	0.21	71	0.05	34	0.12	10	27	1.4	29
玉すだれ2号(日)	4/8	4/21	223	0.18	67	0.05	26	0.09	9	25	2.1	25
栄錦(武)	4/8	4/21	223	0.13	66	0.05	32	0.09	10	28	1.2	29
あづま錦(武)	4/3	4/15	216	0.21	71	0.05	32	0.09	9	32	1.0	30
江戸緑(タ)	4/10	4/21	212	0.17	64	0.06	26	0.10	9	22	2.0	21
湯あがり娘(カ)	4/8	4/21	211	0.34	70	0.07	29	0.30	9	35	2.0	35
おつな姫(サ)	4/8	4/21	197	0.17	59	0.03	37	0.05	9	27	2.3	24
おりひめ(日)	4/8	4/21	195	0.15	65	0.04	31	0.10	11	24	1.0	26
福だるま(カ)	4/17	4/27	194	0.18	62	0.05	31	0.08	9	25	1.8	26
月夜音(雪)	4/10	4/21	185	0.18	68	0.07	28	0.06	9	27	1.1	26
初だるま(カ)	4/17	4/27	182	0.16	65	0.06	26	0.08	9	29	1.1	25
サヤコマチ(雪)	4/8	4/21	180	0.18	62	0.06	30	0.08	10	25	0.3	29
いきなまる(サ)	4/8	4/21	177	0.17	50	0.03	19	0.08	9	17	1.1	17
莢音(雪)	4/10	4/22	166	0.16	51	0.06	26	0.10	9	16	0.3	20
神風香(雪)	4/10	4/21	163	0.13	56	0.03	27	0.06	9	20	0.4	22

a) 武:武蔵野種苗園, 雪:雪印種苗, 日:日本農林社, タ:タキイ種苗, サ:サカタのタネ, b) 最上位から最下位の着莢位置までの長さ。

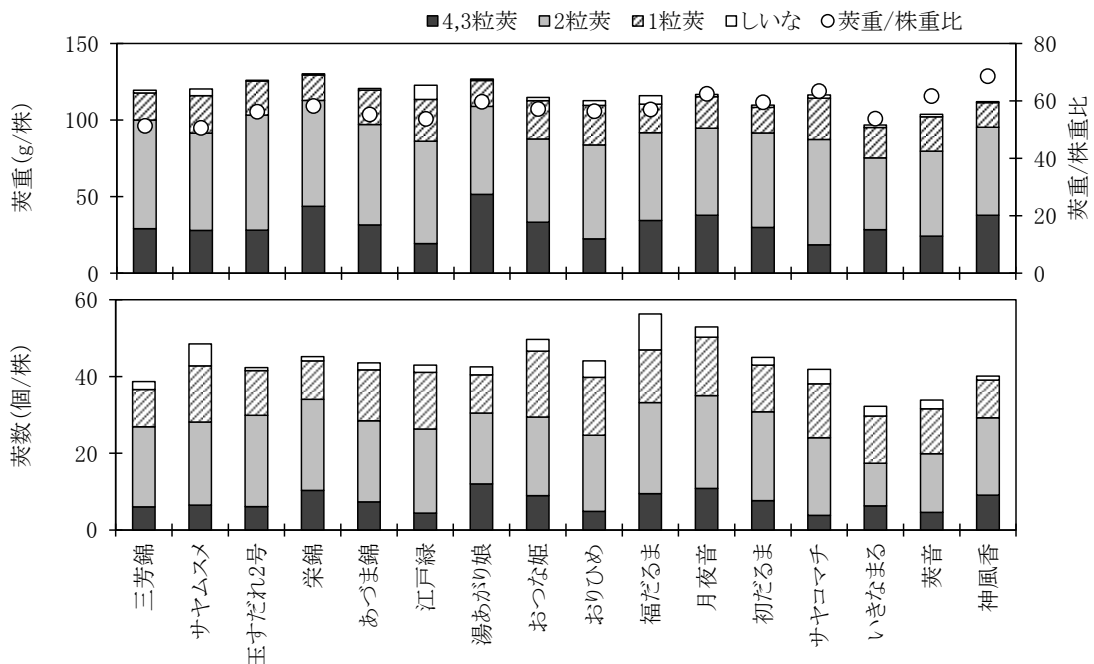


図2 4月上中旬まき7月上旬どりエダマメの収量